

# コミュニティマーケット in 新潟大学

新大祭にあわせて、第一食堂にて「コミュニティマーケットin新潟大学」が開催されました。地域やジャンルを問わず、様々な活動を実践している学生団体と一般団体が出展し、大学生と市民活動を行う人々・住民の出会いと交流の場が生まれていました。

## ① 10:00~10:30 開会・挨拶・プログラム全体説明

### コミュニティマーケットってなあに？

コミュニティマーケットは、名古屋で始まりました。地域づくりや市民・NPO活動と住民との接点をどうしたら作れるのかという疑問が出发点でした。

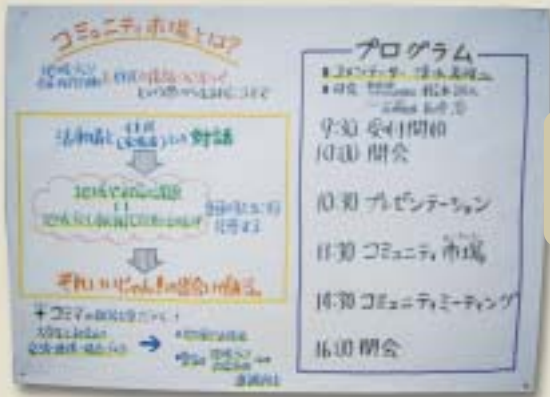
住民と市民・NPO活動団体とが交流する場を設け、活動・事業に対する賛同や支援を行うなどの様々な出会いの機会を提供します。

活動・ジャンルや地域・年齢という枠を越えた多様な方々が集い、課題が現す地域や社会の弱さからつながることで自分自身にとっての市民・NPO活動に出会うのがコミュニティマーケットです。



進行を務める実行委員  
松本誠太さん

## ② 10:30~11:30 アピールタイム／出展団体によるPR(各団体3分)



コミマ in 新大の主旨は、大学生と社会人の交流・連携・接点づくりです。



出展者は、それぞれのスタイルで活動を紹介します。

③ 11:30～14:00

## コミュニティマーケット開場

学生と社会人の垣根を越えた  
つながりのマーケット。  
来場者は各展示ブースを自由  
に回って出展者と対話。



学生と社会人が交互に  
ブースを設けます。



興味をもった来場者が出展ブースに  
行き、交流が生まれます。



出展者は思い思いのしつらえで、  
来場者を招きます。



活動に共感し、話は盛り上がります。

## 仕掛人にインタビュー「新大でコミュニティマーケットをやろうと思った理由」

コミュニティマーケットを新潟大学で開催したのは、ニートやフリーターの増加、社会就労等の社会問題は、学生と企業や社会の接点が閉ざされていることに問題があるのではないかと思ったのがきっかけでした。そこで、学生と社会の接点をつくる機会として、コミュニティマーケットを位置付けました。

社会には様々な入口があって、接点は作ろうと思えばいくらでも作れるのですが、学生から見えている部分は非常に狭い部分であり、そこをまず広げたいと考えました。

また、接点を自らつくるためには、待っているだけでなく、自分で探すという視点が必要です。自分は何がしたい、将来はこうなりたいという前へ向く力が弱いなと感じ、何か仕掛けられないかなと考えていて、今回の開催になりました。




実行委員 長崎忍さん


4 14:00~15:30

## コミュニティマーケット・ミーティング


出展者と来場者との間に生まれたつながりの発表。  
感想・意見交換。安心と感心の共有。




学生参加団体は、一般参加団体との交流を通して刺激を受けた様です。



来場者からの質問や意見で話が深まります。



感想や意見は、大きな紙に書き全体での共有を図ります。



互いに共鳴し合う場が生まれます。

### 出展団体の感想

- ・若者とのふれあいが楽しかった。学生と学習会ができそう。
- ・農業関係の他団体とコラボレーションして何かできそう。
- ・他団体の会議の仕方を、自分たちも参考にしてみたい。
- ・他団体との交流の大切さがわかった。いろいろな考え方に、刺激を受けた。
- ・いろいろな活動と出会えたので、ネットワーク化を図りたい。
- ・次につながるつながりが生まれた。
- ・お話を聞き、興味をもったので、他団体の活動に関わることにした。
- ・会員を1名ゲットした。
- ・名前を売ることができた。
- ・中越地震の震災ボランティアネットワークが大学間で生まれた。
- ・新大の学生の活動に勇気付けられた。

コミュニティマーケット  
in 新潟大学

実行委員

長崎 忍  
(財団法人ニューにいがた振興機構)  
樋山 和恵(新潟大学)  
物江 智子(新潟大学)  
吉岡真貴子(新潟大学)  
新津 厚子(国際情報大学)  
五十嵐美紀(国際情報大学)  
荻野 真未(国際情報大学)  
村山 貴規(新潟大学)  
松本 誠太(新潟大学)

## コミュニティマーケット学外出展団体

### CAP・にいがた



代表：石附幸子  
〒951-8127 新潟市関屋下川原2-18  
TEL/FAX 025-265-1617  
メール cap.n@violin.ocn.ne.jp  
<http://www7.ocn.ne.jp/cap.n/>  
子どもの人権が尊重される社会の形成を目指す。

### 特定非営利活動法人 地域たすけあいネットワーク



代表：吉川 静  
〒955-0071 三条市本町6-3-76  
TEL 0256-34-2448  
FAX 0256-34-2950  
メール tasukeai@soho-net.ne.jp  
困ったときはお互いさま、できることを  
できる時間で支えあう、住民参加型シス  
テム。

### 新潟医療福祉大学 レクア.コム部



代表：渡辺英輔  
〒950-3198 新潟市島見町1398  
新潟医療福祉大学社会福祉学科  
講師丸田秋男研究室  
TEL/FAX 025-257-4473  
メール maruta@nuhw.ac.jp  
障害の有無や年齢の差にかかわらず一緒  
に楽しむ。

### 農業生産法人(有)朝日池総合農場



代表：平沢栄一  
〒949-3135 上越市大潟区内雁子252-1  
TEL 025-534-5955  
FAX 025-534-5956  
メール asahiike@amber.plala.or.jp  
<http://www.asahiike.com/>  
新鮮で美味しい農産物を、みんなに直接  
食べてもらいたい。

### NPO法人 女のスペース・にいがた



代表：朝倉安都子  
〒951-8127 新潟市関屋下川原2-18  
TEL 025-231-3012  
FAX 025-231-3010  
女性の抱える問題の相談にのり、解決へ  
の道をさぐる。

### まきどき村(NPO法人 虹のおと)



代表：西田卓司  
〒953-0041 西蒲原郡巻町甲2407-12  
TEL/FAX 0256-73-1237  
メール makidoki@makinet.jp  
<http://www.makinet.jp/makidoki/>  
人と自然のつながり、地域社会の人と人  
のつながり、それらをつなぎ直していく。

### n-VIC 新潟ボランティア情報センター



代表：新津厚子  
〒950-2264 新潟市みずき野3-1-1  
新潟国際情報大学内  
メール nvic@plum.freemail.ne.jp  
<http://www.nuis.ac.jp/h.sasaki/ngo/>  
広範囲にわたるボランティア活動参加、  
取材、情報提供。

### 佐渡金銀山友の会



代表：弾正俊一  
〒952-1542 佐渡市相川塩屋町  
佐渡市役所相川支所 佐渡金銀山室内  
TEL 0259-74-3115  
佐渡金銀山がもたらした遺産を見直し、  
佐渡のよさを発信して島内外で交流を広  
げる。

### 特定非営利活動法人 まちづくり学校



代表：小嶋弘一  
〒950-0994 新潟市上所1-12-7  
TEL/FAX 025-241-3722  
メール machi@onlyone.ne.jp  
<http://www.machi.onlyone.ne.jp/>  
地域おこし、星おこしのための人材を育  
成する。

### とよさか 田んぼの学校



代表：宮尾浩史  
〒950-3334 豊栄市大月  
田んぼを「学びの場」「遊びの場」「楽し  
みの場」として活用する。  
農と自然のつながりについて考え、自然  
を生かした地域の発展に寄与する。